

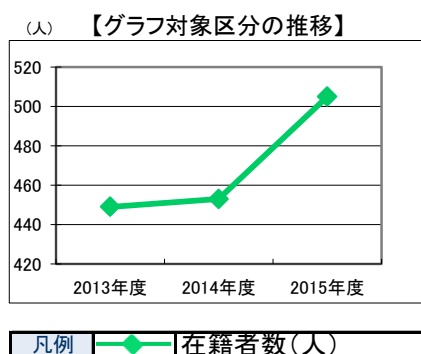
施設カルテ

施設番号	772	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	芳泉 小学校 ひばり 分校				
所在地(住所)	南区泉田四丁目0078-001-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	小学校		
財産中分類	公共用財産	地区	岡南(福浜)		
財産小分類	学校	財産細分類	小学校		
中学校区	芳泉中学校	小学校区	芳泉小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし		
管理運営	直営	延床面積	3,458.20 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	4,829.00 m ²		

施設概要	校舎							
設置目的	義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。							
設置根拠	教育基本法、学校教育法							
用途地域	第一種中高層住居専用地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	6 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	0.3~1.0m未満
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6強の地域
	調理設備	○		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台	—
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1989/04/01
							供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	449	453	505	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 772 施設名 芳泉 小学校 ひばり 分校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		5,675	5,594	7,377	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	1,847	1,913	1,959
		ガス	317	326	243
	水道	3,019	2,915	2,936	
修繕費	-	-	1,112		
訳	役務費	492	440	438	
	委託料	-	-	689	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	18	18	23
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

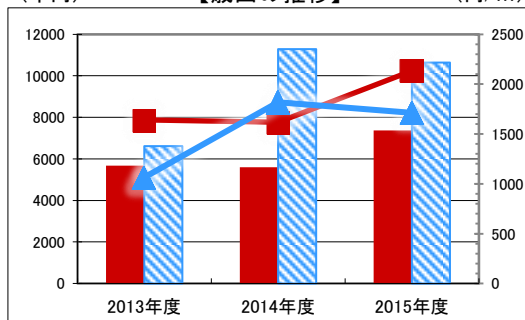
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

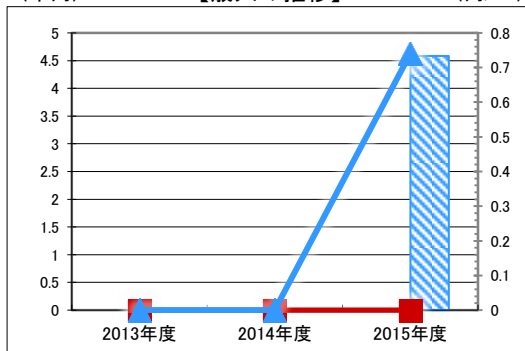
施設分類	小学校	総施設数	91
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	5,675 第50位	1,641	第4位
2014年度	5,594 第68位	1,618	第33位
2015年度	7,377 第72位	2,133	第16位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

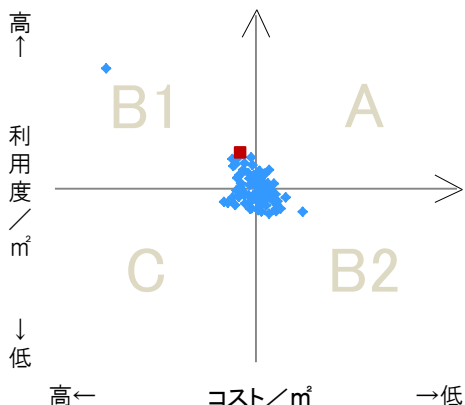
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

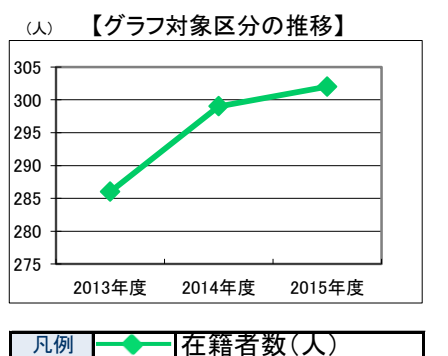
施設番号	776	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	灘崎 小学校				
所在地(住所)	南区灘崎町片岡1091-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	小学校		
財産中分類	公共用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)		
財産小分類	学校	財産細分類	小学校		
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	4,533.00 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	14,374.00 m ²		



施設概要	校舎、体育館、プール等								
設置目的	義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。								
設置根拠	教育基本法、学校教育法								
用途地域	第一種低層住居専用地域	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	10 棟	駐車台数	0 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし	
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	冷暖房設備	×		階段	○	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	地震・液化危険度	高い
	通信設備	×		昇降機	×	便所	×	土砂災害計画区域等	警戒区域(土石流)
	調理設備	×		その他省エネ	×	駐車場	—	開設年月日	1907/04/01
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙	—	—	供用廃止日	—
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	—	—	—	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	286	299	302	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 776 施設名 灘崎 小学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		3,800	6,192	9,676	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	161	135	118	
	光熱水費	電気	2,010	1,943	2,783
		ガス	0	0	0
	水道	1,317	1,599	1,395	
	修繕費	-	2,220	4,004	
訳	役員費	313	295	281	
	委託料	-	-	1,095	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	23	23	23
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

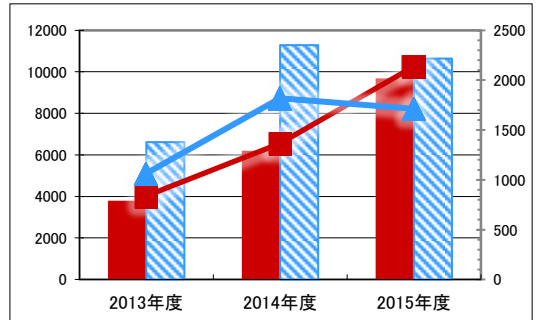
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	18
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	18

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

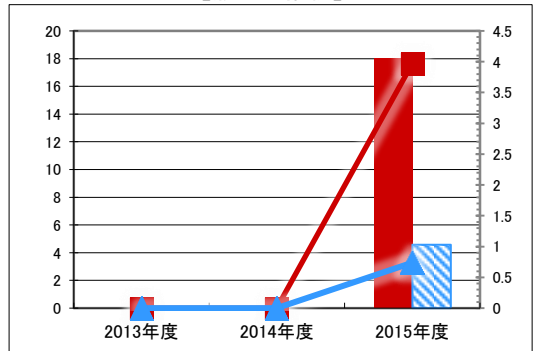
施設分類	小学校	総施設数	91
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	3,800 第69位	838	第67位
2014年度	6,192 第61位	1,366	第56位
2015年度	9,676 第49位	2,135	第15位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

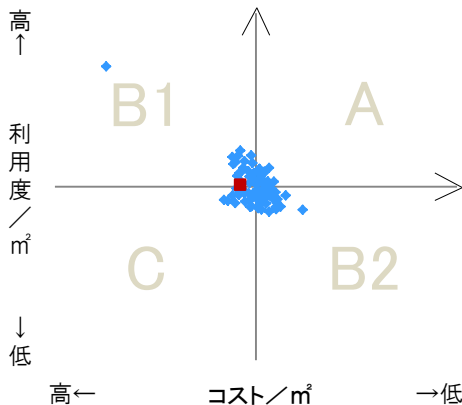
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い


凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 777 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/17

施設基本情報

施設名	灘崎 小学校 迫川分校			
所在地(住所)	南区灘崎町迫川1094-000-00			
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課			
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	小学校	
財産中分類	公共用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)	
財産小分類	学校	財産細分類	小学校	
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小迫川分校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)	
管理運営	直営	延床面積	1,497.00 m ²	
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	3,894.00 m ²	

施設概要 校舎、体育館等

設置目的 義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

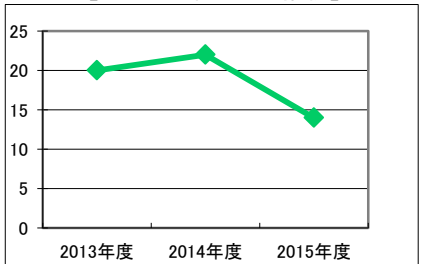
設置根拠 教育基本法、学校教育法

用途地域	第一種低層住居専用地域	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %	
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	4 棟	駐車台数	0 台	
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	出入口	○	ハザードマップ指定	
	災害用備蓄の有無	×	廊下等	×	洪水時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	階段	○	津波時の浸水深	指定なし
	通信設備	×	昇降機	×	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	調理設備	×	便所	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	入浴設備	×	駐車場	—	地震・液状化危険度	低い
	代替電源設備	×	開設年月日	1912/04/01	土砂災害計画区域等	指定なし
		環境配慮	分煙対策	全面禁煙	供用廃止日	—
		自然エネルギー・太陽光	×	無		
		屋上緑化・壁面緑化	×			

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	20	22	14	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 777 施設名 灘崎 小学校 迫川分校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		1,363	1,461	861	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	41	45	30	
	光熱水費	電気	958	986	0
		ガス	0	0	0
		水道	286	315	292
	修繕費	-	-	-	
外	役務費	78	114	80	
外	委託料	-	-	459	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	5	5	5
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

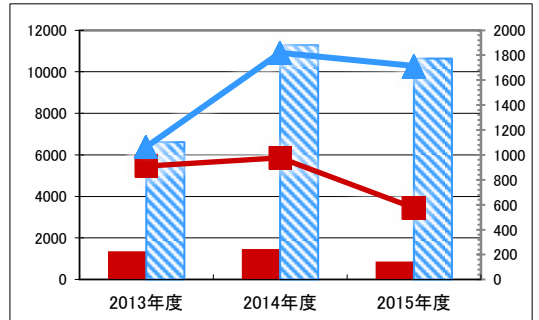
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	3
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	3

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

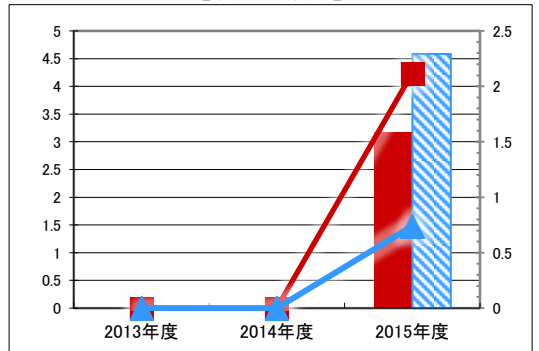
施設分類	小学校	総施設数	91
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	1,363 第91位	910	第54位
2014年度	1,461 第91位	976	第82位
2015年度	861 第91位	575	第91位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

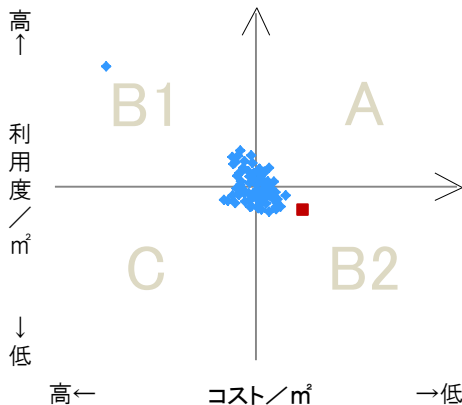
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	778	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	七区 小学校				
所在地(住所)	南区灘崎町北七区0061-003-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	小学校		
財産中分類	公共用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)		
財産小分類	学校	財産細分類	小学校		
中学校区	灘崎中学校	小学校区	七区小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	4,772.84 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	20,804.00 m ²		

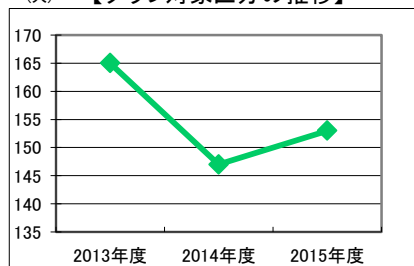


施設概要	校舎、体育館、プール等									
設置目的	義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。									
設置根拠	教育基本法、学校教育法									
用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	5 棟	駐車台数	0 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	出入口	○	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		廊下等	×	津波時の浸水深	2.0~3.0m未満
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		階段	○	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		便所	×	地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車場	—	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1967/04/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	165	147	153	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 —◆— 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 778 施設名 七区 小学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		3,540	7,064	6,111	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	74	110	81	
	光熱水費	電気	1,893	2,016	1,938
		ガス	0	0	0
		水道	1,310	1,754	1,295
	修繕費	-	2,868	1,378	
外	役務費	263	317	254	
外	委託料	-	-	1,165	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	16	16	17
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

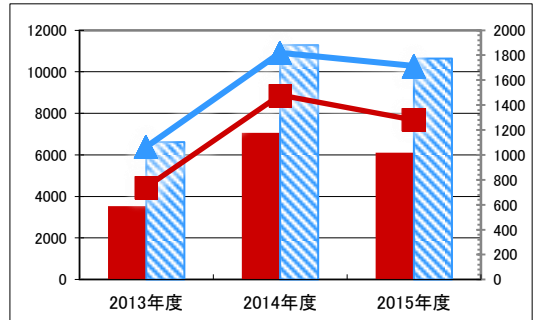
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	2
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外	使用料及び手数料	-	-	2
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

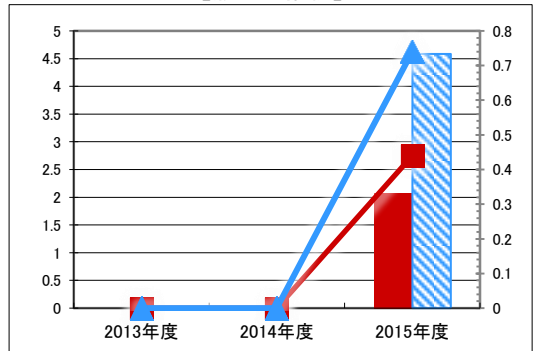
施設分類	小学校		総施設数	91
区 分	総額(千円)	円/㎡		
2013年度	3,540	第73位	742	第81位
2014年度	7,064	第55位	1,480	第45位
2015年度	6,111	第80位	1,280	第79位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

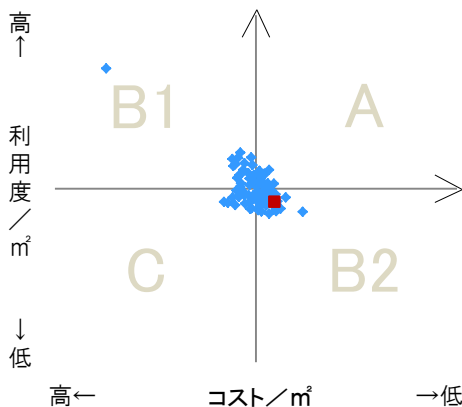
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

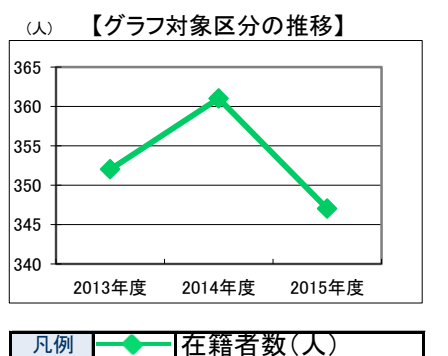
施設番号	779	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	彦崎 小学校				
所在地(住所)	南区灘崎町彦崎2642-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	小学校		
財産中分類	公共用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)		
財産小分類	学校	財産細分類	小学校		
中学校区	灘崎中学校	小学校区	彦崎小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	3,845.47 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	13,967.00 m ²		



施設概要	校舎、体育館、プール等								
設置目的	義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。								
設置根拠	教育基本法、学校教育法								
用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	10 棟	駐車台数	0 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	○	洪水時の浸水深	指定なし		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	○	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域		
	通信設備	×		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙	駐車場	—	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1875/04/01	供用廃止日	—
						開設年月日	1875/04/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	352	361	347	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 779 施設名 彦崎 小学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		4,991	4,708	6,199	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	200	202	79	
	光熱水費	電気	2,828	2,773	2,668
		ガス	0	0	0
	水道	1,691	1,549	1,383	
	修繕費	-	-	1,166	
外 訳	役務費	272	184	278	
	委託料	-	-	624	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	24	24	23
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

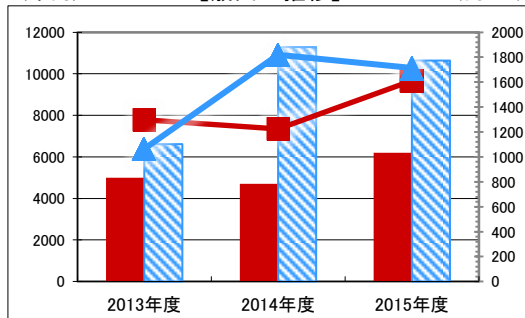
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	6
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	6

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

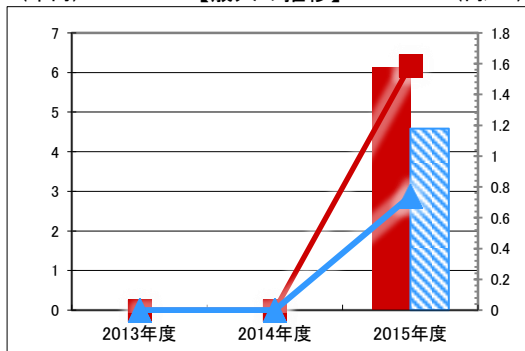
施設分類	小学校	総施設数	91
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	4,991 第52位	1,298 第16位	
2014年度	4,708 第77位	1,224 第66位	
2015年度	6,199 第79位	1,612 第53位	

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

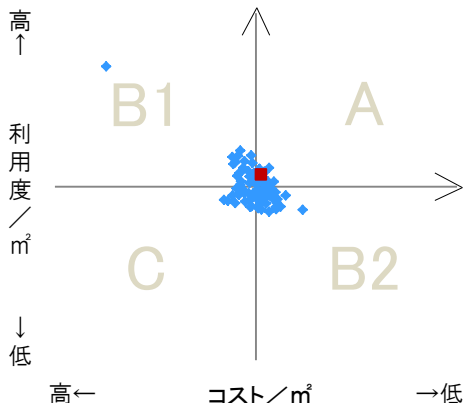
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

